



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月7日
東

上場会社名 西川ゴム工業株式会社 上場取引所
 コード番号 5161 URL <http://www.nishikawa-rbr.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)福岡 美朝
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)休石 佳司 (TEL) (082)237-9371
 四半期報告書提出予定日 2019年11月8日 配当支払開始予定日 2019年12月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	49,496	3.4	3,874	11.4	4,109	5.3	2,573	0.8
2019年3月期第2四半期	47,848	8.0	3,476	△7.3	3,904	△14.0	2,553	—

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 317百万円 (—%) 2019年3月期第2四半期 △1,780百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	131.44	—
2019年3月期第2四半期	130.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	107,474	68,001	58.9
2019年3月期	110,591	68,293	57.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 63,320百万円 2019年3月期 63,876百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	20.00	—	22.00	42.00
2020年3月期	—	20.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	98,500	0.1	7,800	1.0	8,500	0.4	5,300	7.8	270.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	19,995,387株	2019年3月期	19,995,387株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	416,955株	2019年3月期	416,955株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	19,578,432株	2019年3月期2Q	19,578,558株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（日付の表示方法の変更）

「2020年3月期第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(追加情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米中貿易摩擦や英国のEU離脱問題等の地政学リスクが更に高まるなど、不透明さが増しました。わが国経済も、不確実性の高まりが企業の投資マインドを下押しし、成長の鈍化が予測されています。

自動車業界におきましては、国内自動車生産台数は堅調に推移したものの、海外自動車生産台数が、北米、中国、欧州などで減少したことにより、世界の自動車生産台数は前年同期比で減少しました。

しかしながら、国内および東南アジアでの受注が増加した結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は49,496百万円（前年同期比3.4%増）となりました。利益につきましては、営業利益は3,874百万円（前年同期比11.4%増）、経常利益は4,109百万円（前年同期比5.3%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,573百万円（前年同期比0.8%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(日本)

自動車生産台数が堅調に推移したことにより、売上高は27,238百万円（前年同期比4.9%増）となり、営業利益は1,768百万円（前年同期比30.3%増）となりました。

(北米)

米国およびメキシコでの自動車生産台数は堅調に推移したものの、為替の影響などにより、売上高は14,039百万円（前年同期比0.1%減）となりました。利益につきましては、メキシコでの新製品立上り対応コストの増加などにより、営業利益は177百万円（前年同期比55.4%減）となりました。

(東アジア)

中国での自動車生産台数が前年同期比で減少したことや為替の影響などにより、売上高は6,173百万円（前年同期比3.3%減）となり、営業利益は373百万円（前年同期比13.3%減）となりました。

(東南アジア)

ASEAN地域において自動車生産台数が堅調に推移したことや、受注製品については好調に推移したことなどにより、売上高は5,694百万円（前年同期比12.7%増）となり、営業利益は1,615百万円（前年同期比24.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ3,117百万円減少し107,474百万円となりました。主な減少は投資有価証券などであり、負債は、前連結会計年度末に比べ2,825百万円減少し39,472百万円となりました。主な減少は長期未払金などであり、また、純資産は前連結会計年度末に比べ291百万円減少し68,001百万円となりました。主な減少はその他有価証券評価差額金などであり、

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年5月10日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。なお、今後の動向により業績予想の変更が必要な場合には、速やかに開示する予定です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,973	28,442
受取手形及び売掛金	16,079	15,130
電子記録債権	2,463	2,300
有価証券	500	500
製品	2,763	2,445
仕掛品	827	869
原材料及び貯蔵品	1,909	1,829
未収還付法人税等	75	80
その他	2,267	1,662
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	54,855	53,258
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,949	9,097
機械装置及び運搬具（純額）	11,614	11,471
その他（純額）	9,968	11,532
有形固定資産合計	30,531	32,101
無形固定資産		
その他	969	880
無形固定資産合計	969	880
投資その他の資産		
投資有価証券	23,318	20,149
繰延税金資産	521	500
その他	398	586
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	24,235	21,233
固定資産合計	55,736	54,215
資産合計	110,591	107,474

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,741	9,785
短期借入金	4,757	4,840
未払法人税等	512	382
賞与引当金	1,135	1,117
製品保証引当金	46	27
訴訟損失引当金	475	—
未払金	4,015	4,031
その他	4,695	4,306
流動負債合計	25,379	24,491
固定負債		
長期借入金	7,002	7,466
繰延税金負債	4,593	4,032
退職給付に係る負債	700	634
役員退職慰労引当金	41	27
長期末払金	4,132	2,183
資産除去債務	360	363
その他	86	272
固定負債合計	16,918	14,980
負債合計	42,298	39,472
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,364	3,364
資本剰余金	3,527	3,527
利益剰余金	45,839	47,982
自己株式	△424	△424
株主資本合計	52,308	54,450
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,221	8,951
為替換算調整勘定	1,567	1,045
退職給付に係る調整累計額	△1,221	△1,127
その他の包括利益累計額合計	11,567	8,869
非支配株主持分	4,417	4,681
純資産合計	68,293	68,001
負債純資産合計	110,591	107,474

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	47,848	49,496
売上原価	38,437	39,750
売上総利益	9,410	9,746
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	1,976	2,075
給料及び手当	1,364	1,391
退職給付費用	42	33
その他	2,550	2,371
販売費及び一般管理費合計	5,934	5,871
営業利益	3,476	3,874
営業外収益		
受取利息	72	72
受取配当金	306	344
持分法による投資利益	57	78
その他	151	151
営業外収益合計	588	646
営業外費用		
支払利息	57	84
固定資産除却損	19	50
為替差損	32	40
外国付加価値税等	—	171
その他	51	63
営業外費用合計	160	411
経常利益	3,904	4,109
特別損失		
固定資産除却損	0	4
災害による損失	68	—
特別損失合計	69	4
税金等調整前四半期純利益	3,835	4,104
法人税、住民税及び事業税	599	612
法人税等調整額	280	381
法人税等合計	880	994
四半期純利益	2,955	3,110
非支配株主に帰属する四半期純利益	401	537
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,553	2,573

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	2,955	3,110
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,922	△2,270
為替換算調整勘定	△878	△585
退職給付に係る調整額	96	94
持分法適用会社に対する持分相当額	△31	△31
その他の包括利益合計	△4,735	△2,793
四半期包括利益	△1,780	317
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,061	△124
非支配株主に係る四半期包括利益	280	441

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,835	4,104
減価償却費	2,525	2,732
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	△0
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△225	△67
受取利息及び受取配当金	△379	△416
支払利息	57	84
為替差損益 (△は益)	△28	△30
持分法による投資損益 (△は益)	△57	△78
固定資産除却損	20	55
固定資産売却損益 (△は益)	6	△1
災害損失	68	—
売上債権の増減額 (△は増加)	413	961
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△327	307
仕入債務の増減額 (△は減少)	305	130
その他	262	△1,374
小計	6,476	6,407
利息及び配当金の受取額	406	416
利息の支払額	△56	△79
独占禁止法関連支払額	△1,978	△1,939
訴訟和解金の支払額	△2,736	—
災害損失の支払額	△68	—
法人税等の支払額	△779	△745
法人税等の還付額	575	75
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,838	4,135
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△5,321	△4,870
定期預金の払戻による収入	4,652	6,065
有形固定資産の取得による支出	△3,591	△3,904
有形固定資産の売却による収入	56	66
無形固定資産の取得による支出	△165	△6
投資有価証券の取得による支出	△23	△25
貸付けによる支出	—	△0
貸付金の回収による収入	5	4
保険積立金の解約による収入	234	—
その他	0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,153	△2,669

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△6	—
長期借入れによる収入	1,622	1,022
長期借入金の返済による支出	△1,613	△170
配当金の支払額	△351	△430
非支配株主への配当金の支払額	△169	△178
リース債務の返済による支出	△5	△125
財務活動によるキャッシュ・フロー	△525	118
現金及び現金同等物に係る換算差額	△347	△74
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,188	1,509
現金及び現金同等物の期首残高	25,329	22,167
現金及び現金同等物の四半期末残高	22,141	23,677

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

国際財務報告基準を適用している子会社は、当第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準第16号「リース」(以下「IFRS第16号」という。)を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することといたしました。IFRS第16号の適用にあたっては、経過措置としてみとめられている、本基準の適用による累積的影響額を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の有形固定資産の「その他(純額)」が540百万円増加し、無形固定資産の「その他」が124百万円減少しております。また、流動負債の「その他」が187百万円増加し、固定負債の「その他」が227百万円増加しております。当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

(表示方法の変更)

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書)

前第2四半期連結累計期間において、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めて表示しておりました「リース債務の返済による支出」は、IFRS第16号適用により金額的重要性が増したため、当第2四半期連結累計期間では区分掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前第2四半期連結累計期間の連結キャッシュ・フロー計算書において、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に表示していた△5百万円は、「リース債務の返済による支出」△5百万円として組替えております。